

「本證寺ハスの会」の皆さんへ

2015年1月

No.40

本證寺ハスの会たより

明けましておめでとうございます

早いもので“本證寺内堀にハスを咲かせよう”という趣旨で「本證寺ハスの会」を発足して 今年で6年目を迎えます。この間、100株の苗を植えても 1株も根付かなかったこともありましたが。水面一面に花を咲かせた翌年に芽すら出てこない年もありました。

毎年試行錯誤の繰り返しで進めてきましたが、去年は多少のアンバランスはありましたが、左右の内堀に紅白の花が咲いてくれ、大勢の方々に楽しんでいただけたかと思えます。

また去年は、竜宮池の菖蒲もきれいに除去でき、北側内堀の水の入れ替えも多少できるようになり、白いハスが一面に咲くようになりました。

11月には本證寺境内地が国史跡に内定されましたので、今まで以上に大勢の訪問者があるのではないかと考えられますが、ハスの会の活動は今までと変わりなく、ハスの花が咲きやすい環境整備を楽しみながら続けていきたいと思えます。

ハスの会代表 矢田 義明



2010～2014年 本證寺内堀 ハスの花

▼南側内堀

▼北側内堀

▼竜宮

2010年夏



3月
紅いハス
72株植栽



4月
白いハス
100株植栽



2011年夏



5月
紅いハス
120株植栽
6月更に
30株再植栽



2012年夏



2013年夏



6月
白いハス
20株植栽



2014年夏



3月
ショウブの
除草

14年12月18日 雪の本證寺

～本證寺境内 国の指定史跡に よせて～



この度本證寺境内地が国の指定史跡となることが決定しました。こ
ひとえに皆様方のおかげだと思っております。
思えば、今ここに本證寺が存在しているという事実は ものすごいことです。

800年もの昔、本證寺初代慶圓上人が、遠く関東（栃木県小山市）から こ
野寺の地にやってこられました。当時何もなかったこの野寺の地 に灯った小さなお
念仏の灯は、その長い歴史の中で 幾多の法難や自然災害にも決して消える
ことなく、煌々と人々を照らし続けてきました。それは決して平坦な道ではなかつ
たでしょうし、これからもそうだと思います。

しかし、本證寺が「今ここに在る」その事実が全てを証しています。
私は特に何もしていませんが、先代までのご住職方の尽力と、何よりもお念仏の
教えに領き、いつの時でも本證寺を支えてくださった多くの同行が おられたということです。本證寺が こ
今在るということは、後の世代にまで教えを伝えたいという強い意志が込められているということです。
それらがすべて集まってできているのが本證寺です。何一つ誰一人欠けても本證寺は成り立ちません。

今、伝統ある歴史の末席に加えていただくことは大変光栄であると同時に、これまで以上に襟を正して、一
人でも多くの方にお念仏をお伝えすべくこの 道場をお守りしていきたいと考えています。

皆様、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

本證寺住職 小山 興圓

●2015年01月18日の内堀の様子●

▼北側内堀



▼南側内堀



▼西側内堀



今年も 静かに花を咲かせることを待っています

＝行事案内＝

●総会●

総会は 3月に予定します。日時など詳細は 次回、案内します

発行：本證寺ハスの会